



建設通信

2018年1月号
Vol. 63

Qui クイックス株式会社
Humanity Technical System
<http://www.quix.co.jp>
 東京都渋谷区宇田川町2番1号
 03-5456-1511 (TEL)
 03-5456-1811 (FAX)

建設業界はUAVやi-Constructionが時代の流れになってきた。このような新技術はスピード化と高品質なデータ作成を可能としている。事業を進化させるには、常に新しい技術を取り入れ、改善、改良する必要がある。新しい技術やサービスを提供し、品質管理に力を注げば一層の社会貢献ができる。

発行責任者 牧坂 勝

「i-Construction」最新情報！

i-Constructionの取り組みが進み、平成29年度から全国でICT活用※による舗装工と浚渫工事の発注が始まりました。例えば浚渫工事ですが、従来のシングルビーム測深では、送受信機直下の水深情報を線で計測することしか出来ませんでした。しかし、ICT対応のマルチビーム測深では、海底地形を面的に詳細に計測し、CIM (Construction Information Modeling) のデータを取得して用いることが出来るようになりました。取得した3次元データにより、面データを視覚的に表現したり、点群データやメッシュデータ・3次元設計・CADデータなどと合わせて統一された空間座標系で活用させることができます。書類削減・数量土量計算の時間削減・検査精査の時間短縮が期待できます。

他にも、下水道・橋梁などの分野でICT適用のロードマップが公開されていきます。ICTに対応するための機材やソフトなどのご相談はクイックスまで！

※ICT活用工事では工事に応じて必要な3次元データの取得、利活用により、全体のプロセスで精度・効率・生産性を上げることがを目標としています。

話題沸騰！スマートスピーカーとは？

AIスピーカーとも呼ばれ、「話しかける」ことで使用するスピーカーです。例えば、スピーカーに「今日の天気やニュース」について質問すると、AIがインターネットの情報を調べ、最新ニュースや天気を答えてくれます。また、音楽を再生したり、会話したりすることも出来ます。さらに、IoT家電などと連携し、部屋の電気やエアコン、テレビのon/offなど、スピーカーに話しかけるだけで操作できます。情報の検索、音楽の再生、家電の操作など、スマホやパソコンを使わず、「話しかける」だけで操作可能となるスマートスピーカーは、私たちの生活に大きな変化をもたらすかもしれません。今話題のスマートスピーカー、注目です！！

ICT活用による「働き方改革」

様々な業種の企業が残業時間ゼロを宣言したり、週休3日制を本気で検討するなど、「働き方改革」の取り組みが加速しています。「働き方改革」の一つの手段として注目されているのが「テレワーク」です。「テレワーク」とはICTを活用し、時間や場所にとらわれずに働くワークスタイルのことです。注目されている理由として、職場までの移動にかかる時間やコストの削減により生産性の向上が見込める点や、遠隔地でも仕事が可能のため、人材不足の解消やプライベートの時間増加が期待できる点にあります。しかしその一方で、テレワーク先進国のアメリカではテレワークを廃止する方向性の企業も増えています。原因として「チームワーク」や「一体感」「コミュニケーション」不足や、期待した程のコスト削減が実現しなかったためだと見られています。「テレワーク」など、ICTを活用し成果を上げるためには、単に制度を取り入れるのではなく、業務フローの見直しやコミュニケーションなど、まず「仕事の仕方」を見直す必要があるかもしれません。働き方が変われば暮らし方が変わります。ICTを有効活用して参りましょう。

WPA2の脆弱性問題と対処方法

2017年、話題になったセキュリティ問題の一つに「WPA2」の脆弱性発見があります。「WPA2」は、大抵のWi-Fi機器で用いられているプロトコルのため、無線LANを利用するほとんどの人が関係することになり話題となりました。この脆弱性が悪用されると通信の盗聴、あるいは乗っ取りの被害に合う可能性があります。

■対処方法■

～修正プログラムが公開されている場合～

- **アクセスポイント (ルータ等) と通信端末 (PC、スマートフォン等) をアップデートする。**

～修正プログラムが公開されていない場合～

- **HTTPのウェブサイト**で重要な情報を送信しない。
- **VPN**を使用する
- **有線LAN**を使用する

セキュリティ対策により、大切な情報資産を守りましょう。

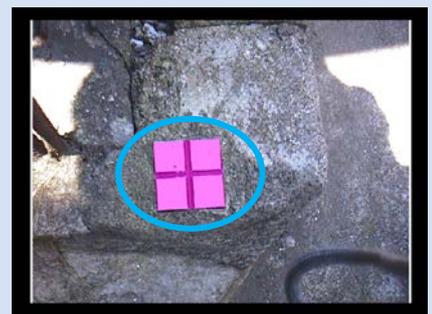
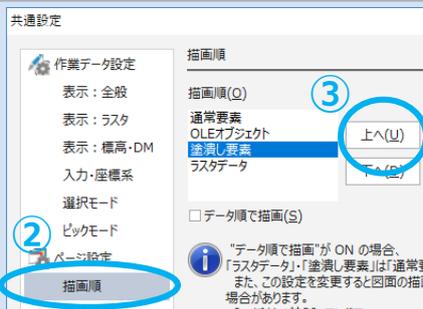


写真の上に色を塗りたい時→描画順設定で解決！

②描画順をクリックします。③「塗潰し要素」を選択し「上へ」をクリックして、「ラスタデータ」の上にくるようにします。



①メニューバーの「設定」タブを開き、「共通設定」をクリックします



④OK をクリックします。これで写真の上に色を塗ることが出来ます。